

MrtgログでGnuplotグラフを作る（Linuxインストール）

必要なパッケージとパス

- Mrtg : CPU、Memory、Diskのログを採る
- Gnuplot : 統合グラフを作る（/usr/bin/gnuplotとする）

plotgraph.sh,oklogmake.sh処理と表示

1. Mrtgの各Cpu,Memory,Diskログを読み取り、Unixtimeを時刻へ変換し、時刻の古い順（正順）に統合okログへ書き出す
2. Gnuplotテンプレートへ変数の値を渡す実行exeファイルを作成する
3. 実行exeファイルを実行し、svgイメージファイルを作成する
4. ブラウザでsvgイメージをアクセスし最新のグラフを表示する

ソースとデータの展開

visualmonitor/graphsample/linux/mypathを以下の様に展開する

```
/mypath/  
|_ bin/  
|   |_ mkplot.plt  
|   |_ plotgraph.sh  
|   |_ oklogmake.sh  
|_ mrtg/  （ここにmrtgログを置く）  
|   |_ sample.com.cpu.log  
|   |_ sample.com.disk.log  
|   |_ sample.com.ram.log  
|_ plot/  （ここにグラフィイメージ等が作成される）  
    |_ sample.com.exe  
    |_ sample.com.ok  
    |_ sample.com.svg
```

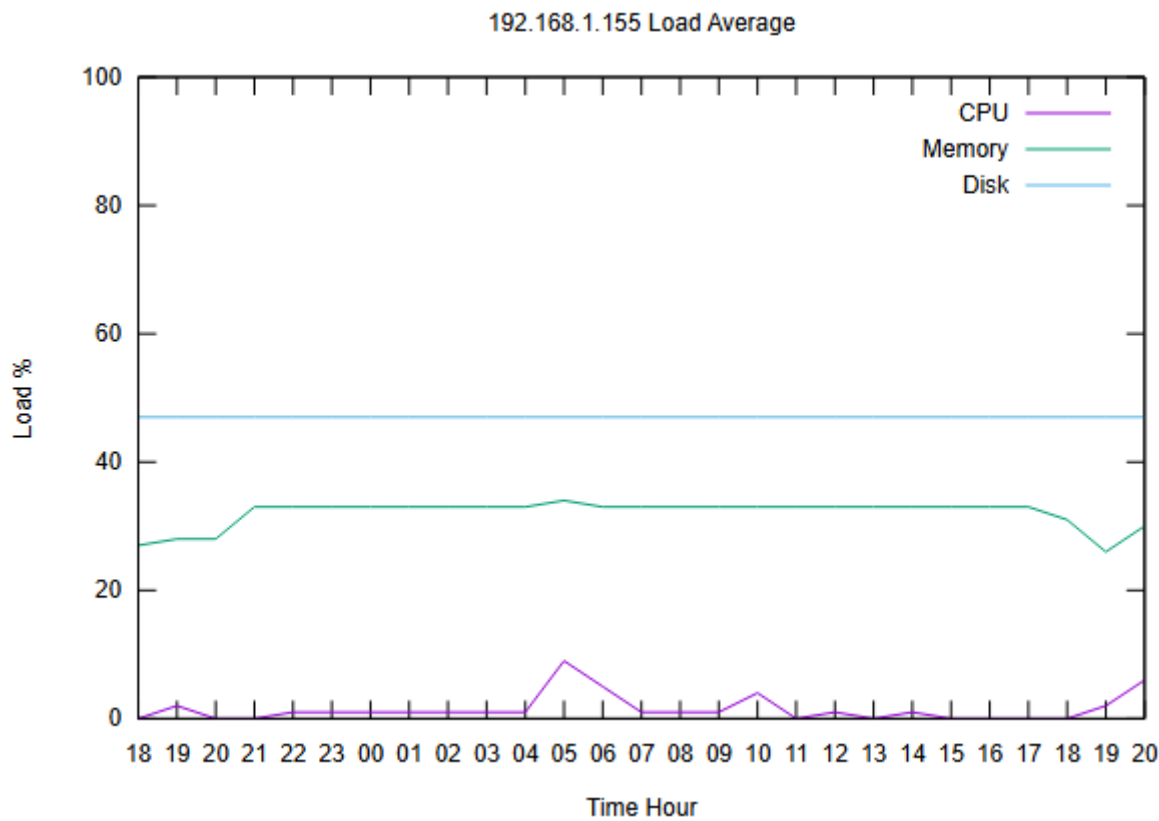
準備と実行

```
* 実行コマンドと引数  
  <path>/mypath/bin/plotgraph.sh  <path>/mypath  
  
* mypathで実行例  
$ pwd  
/mypath  
mypath$ bin/plotgraph.sh ./  
sample.com.svg image created  
  
* 定期実行例  
$ crontab -e  
0,30 * * * * /mypath/bin/plotgraph.sh /mypath
```

シェルスクリプト

ソースは [ここに](#)あります。

サンプル画像



その他

WindowsのSNMPマネージャでmrtgグラフを作成していたので利用することにしました。mrtgログ取得はタスクスケジューラ等で出来ますが、このグラフはサーバ監視システムの機能の一部として動作させています。興味ある方は[ここから](#)どうぞ。